



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/平成25年7月31日

柳谷理事を副理事長に選任

第2回理事会

6月20日(木)に問屋町会

館役員室で開かれた第2回理事会において、欠員となっていた新副理事長の選任が審議され、柳谷章二理事(株問屋町カーサービス社長)が新副理事長に選任された。

同理事会では恒例となっている問屋町納涼パーティーの開催や清掃用具無償貸出の実施なども審議され、全て原案どおり承認された。

また、事務局からは、平成24年度塵芥収集及び紙類リサイクル等の回収実績や集団健康診断の実施などについて報告を行った。

主な案件審議は次のとおり。

案件一 労務対策委員会からの意見について

問屋町納涼パーティーの開催等が承認された。

案件二 環境対策委員会からの意見について

清掃用具無償貸出及び「ごみ分別強化キャンペーン」の実施が承認された。

案件三 組合員の合併の承認について

案件四 副理事長の選任について

案件五 平成25年度の役員報酬について

案件六 平成25年度第3回理



新副理事長に就任した柳谷理事

事会の日程等について

理事会終了後には、青森問屋町配送(株)の第33回定時株主総会が開かれ、提出案件が全

清掃用具の無償貸出サービス開始

組合の新規事業として、7月から清掃用具の無償貸出サービスがスタートした。

これまで組合では、合同清掃や緑のボランティア隊の活動等を通じて、街並・景観整備を推進してきた。当活動を更に推進するため、清掃に使用する用具の無償貸出を新たに行い、各組合員敷地内の更なる美化緑化を促す。

組合ではこれまでも、組合員の要望に応じて、草刈り鎌やデレキ、スコップなど、組合所有の清掃用具の貸出を個別に行っていた。今回の事業化にあたっては、清掃用具のラインナップを充実させ利用者ニーズに対応。貸出サービス開始の広報も行った。

貸出する清掃用具は、草刈り鎌、デレキをはじめ、エンジンタイプの草刈り機や高枝切りばさみ、側溝泥すくい用のスコップ。また、高所作業



貸出清掃用具

て提案どおり承認された。後日、柳谷新副理事長に就任の抱負を聞くと、「北東北の物流活動に大きく貢献している青森総合卸センターは、これからもなお、その役割が高まるものと期待されている。問屋町の更なる飛躍を目指し、精一杯努めたい」と語った。

【柳谷副理事長の経歴】
柳谷氏は平成2年に(株)問屋町カーサービスの代表取締役社長に就任、平成24年に当組合の理事職に就いた。

対外的にも、(一財)青森県交通安全協会会長や青森経済同友会の代表幹事など数多くの団体の要職を務め、地域発展に活躍している。



ナイロン刃の草刈り機

平成25年度
受講生募集中!

地域中小企業の人づくりをめざして
問屋町ビジネススクール

青森交通安全協会問屋町支部 第40回定時総会

青森交通安全協会問屋町支部(多田支部長)の第40回定時総会が、6月18日(火)、問屋町会館2階大会議室にて開催。同支部会員42名が出席した。

総会では多田支部長が議長に選任され、議案審議の結果、すべて原案どおり承認となった。任期満了に伴う役員改選については、現役員全員留任が承認された。

議案審議終了後には「平成24年度問屋町交通安全街頭指導」の表彰が行われ、受賞者を代表して和田ゴム販売(株)並びにNECソフトウエア東北

今年度1回目の 集団健康診断開催

6月4日(火)から6日(木)までの3日間、問屋町会館2階ホールにおいて集団健康診断が実施された。今年度1回目となる今回の健康診断は、組合員企業従業員173名が受診。また、一昨年から実施し好評を得ている、採血による腫瘍マーカー検査も6名が利用した。

近年、過労死等の問題もあり、従業員に健康診断を受けさせることに対する労働基準監督署のチェックが厳しくなっている。労働安全衛生法では、業種や規模を問わず1人でも従業員がいれば、会社に



第1回集団健康診断

健康診断の実施を義務づけている。問屋町会館で行われる次回集団健康診断の日程は10月8日(火)・11日(金)となっており、ぜひご利用いただきたい。

現在、組合及び当支部では「問屋町内交通死亡事故ゼロ達成予定」を目指している。記録達成を果たすべく、今年度も交通安全街頭指導や交通診断、無事故無違反コンクールなどを実施し、交通事故防止に努めていく。

「交通安全指導のポイントについて」と題した講演会が行われた。講演会では、市内の事故発生状況や多発箇所、事故要因などを紹介。また、板橋主任は出席者に対し、「事故原因の7割はうっかり・ぼんやり。運転を過信し過ぎず、より一層の注意を払ってほしい」と交通安全防止対策の社内での周知徹底を要請した。



安協問屋町支部 第40回定時総会

「ごみ分別強化月間」開始

組合では、8月1日から8月30日までを「ごみ分別強化キャンペーン」期間とし、資源リサイクル率の更なる向上を目指す。

当卸団地では、燃えるごみ・燃えないごみの個別収集に加え、紙類や木製パレット、空き缶等の資源リサイクル回収に取り組んでいる。当団地のような企業集団でのリサイクルへの取り組みは、先進的事例として注目度も高い。

ごみ収集量は平成11年度の715トンとピークに、24年度には258トンと、実に3分の1近くまで減少している。リサイクル率は、紙類リ

青友会・同友会 合同ゴルフコンペ

今回で9回目を数える、問屋町支店長・所長連絡会(青友会)と青森問屋町経営同友会(同友会)の合同ゴルフコンペが6月22日(土)、津軽高原ゴルフ場で開催された。

前田会長(青友会)と柿崎会長(同友会)による始球式が行なわれた後、午前9時20分にスタートした同コンペには両会会員ら20名が参加。天候にも恵まれ、ナイスショットの声が飛び交う中、ドラクシオン、ニアピンなどのアトラクションを楽しみながら、和気あいあいとラウンドした。プレー終了後、同クラブコンペルームにて表彰式と懇親会が



青友会・同友会 合同ゴルフコンペ

行われ、お互いのプレーを称えあった。今回の優勝者は、初戴冠となった三菱食品(株)の岩本氏。ベストクロス賞は(株)きものセンターの足立会長が獲得した。次回の合同ゴルフコンペは、10月12日(土)の開催予定となっている。



木製パレット回収

サイクルがスタートした平成14年度の21・6%から24年度には54・3%となり順調に推移してきている。しかし、周知徹底不足もあり、利用者が分別方法を正確に理解しきれず、資源がごみとして排出されているケースも未だに多く見られる。



機密文書を裁断しリサイクル

ごみ分別強化キャンペーン中は、ごみ収集及びリサイクル回収業者が、各組合員から収集する際に、ごみ等の排出内容をチェック。分別が不十分だった場合には、調査カードを配付し、正しい分別方法を指導する。ごみの量を減らし、リサイクル率向上を図る今回の取り組みを理解していただき、協力をお願いする。

正確に！迅速に！
【ホットなコミュニケーション】
小電力業務連絡無線は、工事現場、各種イベント会場、そして遊園地や球場などのレジャー施設などで幅広く活用できるコンパクトサイズ。作業中でも両手を使わず操作ができ、高度な機能をフル装備のすぐれもの！
“一般業務用無線、防災行政用無線、その他通信関連機器取扱”

株式会社 東 晴
代表取締役 雪田 清紀
〒030-0113 青森市第二問屋町三丁目2-6
TEL 017-739-7088 FAX 017-739-3513

クンセ 青森県代理店
グンゼ製品・婦人洋品・沓下・タオル卸

多田商店
問屋町ゴールドカードがご利用いただけます
本社 青森市問屋町 TEL017-738-4237代

緑のボランティア隊が
問屋町の景観アップに大活躍



問屋町緑のボランティア隊

問屋町内の景観・美化緑化を推進させる「問屋町緑のボランティア隊」による今年度1回目の活動が、6月9日(日)に行われた。隊員ら32名が参加した今回は、問屋町八ッ役交差点南側緑地にマリゴールドやペゴニ

経済雑感

第四十九回

青森商工会議所
専務理事 櫻庭 洋一

前号に引き続き、青森商工会議所専務理事による「経済雑感」をお送りする。

今後の青森総合卸センターに求められることは、流通業の情報化への対応、情報セキュリティや東日本大震災を経験したBCP(事業継続計画)の策定などの組合員に対するサポートのあり方が問われるものと思う。

情報化はITの急激な普及により、様々な分野で活用されており、流通業にとっても取引を始め経理など活

業務報告

主要事項

- 6月
 - 3日▽北日本流通VAN(株)三役会
 - ▽県中小企業診断士協会 理事会・総会
 - 4日▽第1回集団健康診断(5/6日) 青森経済同友会総会・講演会
 - 5日▽安協問屋町支部第1回役員会
 - 9日▽青森中金会運営幹事会
 - 13日▽第3回合同清掃
 - 17日▽第1回労務対策委員会
 - 18日▽安協問屋町支部第40回総会
 - 19日▽大星神社敬神会役員会
 - 20日▽津軽海峡ブランド博運営委員会
 - 20日▽第2回理事会
 - 21日▽青森問屋町配送(株)第33回総会
 - 21日▽市高度化事業団体連絡協議会理事會・総会
 - 22日▽同友会第9回会員交流会
 - 24日▽青友会・同友会合同ゴルフコンペ
 - 24日▽北日本流通VAN(株)第24期総会
 - 24日▽県中小企業団体事務局
 - 25日▽代表者懇話会役員会・総会
 - 27日▽全国卸商業団地協同組合連合会総会
 - 27日▽第1回問屋町従業員モニター会議
 - 30日▽協横手卸センター創立40周年記念式典
 - 30日▽同友会八甲田ハイキング
 - 6日▽営業スキル研修
 - 8日▽新入社員研修(フォロアップ)
 - 11日▽中堅社員研修(1日目)
 - 13日▽話し方講座(1日目)
 - 15日▽話し方講座(2日目)
 - 18日▽中堅社員研修(2日目)
 - 20日▽計数で見直す販売活動(1日目)
 - 20日▽計数で見直す販売活動(2日目)
 - 27日▽チェックリスト「大」活用法講座



青森商工会議所
専務理事 櫻庭 洋一 氏

用範囲の拡大が進み、情報が企業の重要なアイテムとなっており、そのためのセキュリティの確保が大きな問題となってきた。クラウドを含め情報のセキュリティ問題においても組合として共同で取り組める分野ではないかと考える。

次にBCP(事業継続計画)への取組みについて。東日本大震災は停電による寒さの問題と物流システムが寸断され日配品を始め食料品の供給やガソリンを求める長蛇の列が繰り返されたという事は記憶に生々しく残っている。この様な大災害時にいかに早く企業活動を復旧させることが重要である。

企業活動を一日も早く復旧させることは地域住民が生活していく上でも大変大きな問題であり、企業の在庫管理や物流システムが被災した場合の代替供給体制など、個別企業では限界がある部分を組合として共同事業での取組みでサポートすることは、組合員の企業活動支援として重要なものと思う。

そのための計画作りを実践し、災害への対応力の強化をしておくことが、地方の卸団地としての機能を発揮する上で重要なことと考える。

卸センターは常に組合員の

アなどの花苗1,100ポットを植栽した。同作業へは、植栽箇所を組合へ無償貸与している(株)西田組も参加し、景観アップに協力した。同隊ではその他にも、青森銀行問屋町支店前やサカイ引越センター北側緑地にキヤットミントを植栽し、色とりどりの花が、問屋町を彩る。

代表者懇話会役員会・総会
合連合会総会
ニター会議
協横手卸センター創立40周年記念式典
同友会八甲田ハイキング

問屋町
ビジネススクール

最後に、事業協同組合は構成員である組合員の集合体であり、組合員あつての組合として、組合員の事業活動をいかにサポートするべきかという視点を意識して事業展開していただければ、本県の物流組織のリーダーとして発展し続けるものと考えている。

(完)

建設機械
販売/リース/サービス

株式会社 ほとと

代表取締役 川村 雄 藏

青森支店 〒030-0112 青森市第二問屋町三丁目11-16
Tel.017-739-5771(代) FAX.017-739-5723
(URL) http://www.hokuto.com

事務の合理化に奉仕する
事務機・事務用品 オフィス用スチール製品

株式会社 ヒタチ

本社 青森市問屋町1丁目15番22号
TEL017-738-3661 FAX017-738-3953
八戸支店 八戸市下長8丁目1番地16
TEL0178-38-8411 FAX0178-38-8412

株ソフトアカデミーあおもり

地域と企業の情報化推進をサポート

Customer Quality 顧客第一

●システム企画・開発・運用 ●IT教育
●給排水CAD・申請 ●施設賃貸事業

〒030-0113 青森市第二問屋町四丁目11-18
TEL.762-1411 FAX.739-7771
http://www.soft-academy.co.jp

UL CERTIFIED MEMBER
ISMS 2009
2386009(03)

三菱の「いい軽」ekワゴン/ekカスタムついに誕生

ウツクシEK

車両本体価格(消費税込) 105万円~

車両本体価格(消費税込) 126.9万円~

青森三菱自動車販売株式会社
〒038-0042 青森市大字新城字平岡397-20
TEL017-781-3311 FAX017-781-9718
営業時間 AM9:30~PM7:00

会員交流会・八甲田ハイキング
青森問屋町経営同友会

青森問屋町経営同友会の第9回会員交流会が、6月21日(金)にダイニング椿で開催され、会員ほか16名が出席した。

今回は、青森総合警備保障(株)の柿崎専務が、機械警備や常駐警備などの同社サービスを紹介。また、同社の一瀬課長と三上氏がAED(自動体外



デモ機を使いAED紹介

式除細動器)デモ機を使い、操作方法のデモンストラーションを行った。

また、6月30日(日)には、同会恒例行事となっているハイキングを開催。今回は八甲田で行われ、会員の他、組合員従業員やその家族21名が参加した。

参加者は八甲田ロープウェイで山頂駅まで移動し、そこから八甲田ゴードライン、毛無パラダイスラインを通り、

ゴールの酸ヶ湯温泉まで約3時間かけて歩いた。道中、残雪や倒木などのため足元の悪い箇所もあったが、美しい山野草や雄大な八甲田連峰の眺望を楽しんだ。

ハイキング終了後、参加者は酸ヶ湯温泉で昼食をとり、有名な千人風呂で疲れた身体を癒した。



晴天の中ハイキングを楽しむ

はまなす会館・産業会館のホームページがリニューアル

(一財)青森市産業振興財団では、同財団が運営する青森市はまなす会館及び青森産業展示館のホームページ(HP)を大幅リニューアルし、7月10日に公開した。

今回のリニューアルでは、写真やイラストを多用し、わ



はまなす会館HP TOPページ

かりやすさや親しみやすさが向上。また、各会場の利用(予約)状況が一目で確認でき、Eメールでの利用申込も可能になるなど、利便性もアップした。

HPアドレスは次のとおり
【青森市はまなす会館】
<http://www.hamanasukakkan.com/>
【青森産業展示館】
<http://www.sangyokakkan.com/>

組合員訪問

今月は、昨年11月に赴任された株式会社小田島青森営業部の高橋部長に話を伺った。

同社は医薬品・医療関連品の総合卸として約2百年前の文化元年に創業、昭和24年に会社組織として岩手県に設立した。現在東北5県に21の支店を設け、県内は青森・八戸・弘前の3ヶ所に拠点を置き、地域医療を支えている。

「当社は病院や調剤薬局を主な顧客とし、医薬品・診断薬、医療関連機器等を販売しております。診断薬は耳馴染みがないと思いますが、病院で使う薬



小田島 青森営業部 部長
高橋 昭次郎 氏

やインフルエンザキットなどのこととです。医療関連機器はCTや医療用コンピュータ等です。安心・安全・誠実性をコンセプトに取り組んでおります」と自社を紹介した。業界内での自社の強みについては「医療の進歩や高齢化等もあり、この業界はより高いニーズが求められています。当社は業界大手のアルフレックスグループに加入することで、品揃えのフルラインナップを実現し、幅広いニーズに的確に対応することで、顧客からの信頼を得ています」と話した。

物流については「3年前に、花巻市に物流センターを新築しました。セキュリティ管理や温度・期限管理に万全を期し、入荷から出荷までのトレーサビリティも実現しております。御注文頂いた商品は、支店在庫、物流センターでの対応でお客様に納品しております。商品管理は全てコンピュータで行っており、物流・保管・管理を効率化する」と教えてくれた。

青森営業部での自身の目標について尋ねると、「社員一人一人が地域医療の支えとなってもらいたい、自分はその手助けをしたいです。(54歳)

編集後記

一面でもご紹介のとおり一月に急逝された神山前副理事長の後任に、柳谷理事が選出されました。氏はこれまでも青森市の経済界の指導的立場の一翼を担ってきた方です。で、今後は組合のためにその手腕を発揮されることが期待されます。▼参院選は予想通り与党の圧勝で終わりました。これでアベノミクスが加速し、マクロ経済の好況がミクロ経済の地方・中小企業経済に波及することが願われます。▼転話題。今回は趣意を込めて大星神社のお話。同社は創建千二百二十年で青森県でも屈指の古社です。▼小箱裏三先生の名著「津軽の民間信仰」(教育社歴史新書)によると、同社は「明治三年まで妙見菩薩を祀り妙見宮と称してきたが、同年の神仏分離令により大星神社と改称され、現在は天之御中主神を御祭神としている。▼日本では古くから北極星・北斗七星を信仰する北辰妙見信仰(北斗信仰)があり、その神格化されたのが妙見菩薩でした。▼新撰陸奥国誌によると、坂之上田村麻呂が津軽に北斗七星の形をした七つの神社を次の様に配置したとされています。▼(津軽七星図) ①横内妙見堂(大星神社) ②浪岡八幡宮 ③猿賀深沙宮(猿賀神社) ④高岡熊野宮(熊野照神社) ⑤百沢岩木山(岩木山神社) ⑥村市毘沙門天(鹿島神社) ⑦乳井毘沙門天(乳井神社) ▼ネプタ(七夕)の季節にわが大星神社が北極星(ポラリス)の位置にあったことに思いをはせては如何(藤本)

創業から130年、カクヒロはお客様に愛され続けています。

カクヒロ PG-in Apple Vinegar PG-in りんご酢 青森の自然に育まれた美味しさをお届けします

PG(プロテオグリカン)とは

まずはサケの[ココ]に注目。サケの鼻の軟骨成分です。

りんご酢について

[PG-in りんご酢] それは飲むタイプのりんご酢です。

美味しさのひみつ

糖質研究の先進地。糖質と糖質のふると「あおもり」だから。

※詳しくは弊社担当者までお問い合わせ下さい。

株式会社 角弘

〒030-8543 青森市新町二丁目5番1号

TEL.017-723-2222 FAX.017-723-2224

ホームページアドレス <http://www.kakuhiro.co.jp>

プロテオグリカン研究所 〒030-0113 青森市第二問屋町三丁目10番10号

TEL.017-729-8814 FAX.017-729-8874

ホームページアドレス <http://www.pg-in.com>

贈り物に... あおもりのお土産に...

